

2024 東日本大震災被災地支援活動 実施報告

未来へつなぐWACCA

～防ごう！“忘災”
いま、私たちにできること～



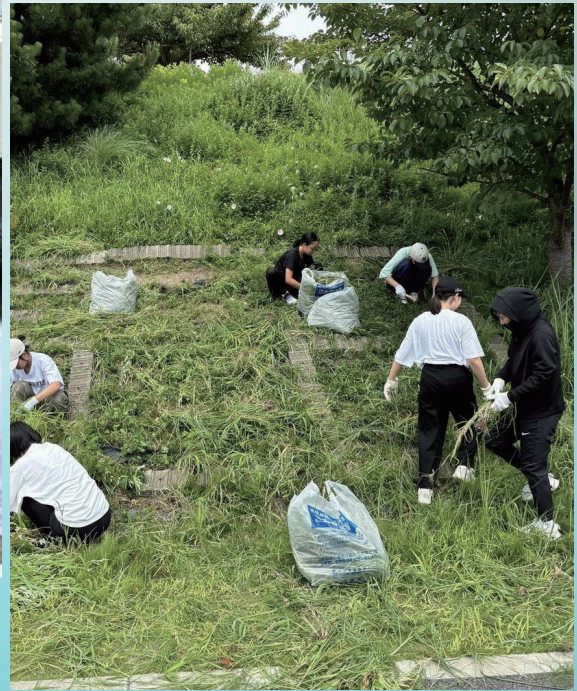
8月、東日本大震災の被災地
支援活動を実施し、石巻市・
名取市などを訪問しました。

石巻市内での活動



石巻市では若い世代を中心にして震災を語り継いでいこうとする活動が行われています。石巻市の門脇小学校の卒業生が、震災について語り継ぐため、「MEET 門脇」で語りべの活動や冊子づくりを行っています。被災地であった出来事を忘れず、語り継いで後世につなげたいという思いに私達も共感することが多かったです。

名取市閑上地区
閑上(ゆりあげ)日和山公園



名取市の閑上地区との交流は、この数年継続してきた取り組みです。日和山公園の草むしり作業は、震災直後から兵庫県のボランティアの方々が取り組んできたことで、夏祭りに備えて環境の美化をすすめ、いまは別のところに住んでいる方が戻ってこられた時に、故郷の美しさを思い出してほしいという、住民の方々の気持ちを受け継いで作業をすすめました。

能登半島地震・水害被災地の復旧支援活動に参加

輪島市内は12月の時点でも市内にがれきが残っていました。災害ゴミも大量に出されて放置されたままになっていました。こうした震災後の支援として私たちにもできることはないか考えていきたいと思ひます。



微力ではあるが、無力ではない